

次なる目標は？

部活動の健闘を糧にして…

上越地区大会は明日のバドミントン大会と卓球大会(個人戦)で全て終わり、1つの区切りを迎えます。上越地区コンクールを控えている吹奏楽部と、県大会等の上位大会に進める生徒以外は、基本的に2年余力を注いできた部活動を終えることになります。力を出し切り、成就感を味わえた生徒、思うような結果がでなかった生徒など、活動を終えた生徒には1人1人が異なるそれぞれの感情が沸き上がったことと思います。その感情は良くも悪くも、自身の中学校生活あるいは長い人生を彩る大切なものとして、忘れずにいてほしいと思います。

学習中心の生活にシフト

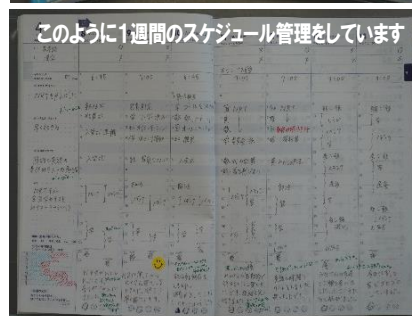
部活動が続いていくか否かに多少の違いはありますが、これからは体育祭から部活動と続いてきた夢中になれることから、徐々に学習中心の生活にシフトしていく時期になります。受験までにはまだまだ長い月日があるため、生徒はその必要性を理解はできても、なかなか行動に移せないかも知れません。このような場合は短い期間での短期目標を立てて、その目標を1つずつクリアしていくことが大切です。3学年部では、2年の後半からその習慣付けをするために「スタプロ」を用いてきました。それをベースにしながら、7月10日の実力テスト、8月22日以降3回予定している上進連(上越地区進路指導連絡会)テスト、あるいは1学期中にあと2回ある単元テストに向けて、先を見越した自分なりの計画を立てて学習を進めてほしいと考えています。

フォーサイトで生活改善と学習習慣の定着を…

学校全体では今年度、生徒の生活習慣の改善や家庭学習習慣の定着を目指して、「フォーサイト」の充実を進めています。「フォーサイト」はこれまでも使ってきましたが、今年度は担任が毎日点検し、生徒の内面を知る手掛かりにしたり、励ましたりすることで、毎日の家庭学習も含めた自分自身のスケジュール管理ができるよう働きかけています。この「フォーサイト」を通して、少し先のテストなどの節目に向けて、自ら学習計画を立て、それを実践し、必要に応じて修正して、計画を立て…というサイクルを身につけさせたいと考えています。御家庭でも話題にしていただいたり、励ましていただいたりして、生徒の学習習慣の定着に向けて御支援をお願いします。



フォーサイトは毎日持ち帰っています



このように1週間のスケジュール管理をしています

… 相手を知り、違いを認める先に…



最後に大切な言葉を生徒たちに送りました

6月7日と19日の2回に渡り、数年前に藤原教諭が青年海外協力隊でパナマに1年9か月滞在したという経験を基に、生徒たちに向けて特別授業を行いました。

1人の知り合いもなく、言葉も通じない異国での生活は、当初はつらかったのですが、パナマの生活様式や文化を受け入れ、周囲の人々と交流することで、和らいでいったと言います。それは「相手と自分は違うけ

ど、考えや気持ちを伝えあい、互いに認め合うことで仲良くなれる」ことを学んだからでした。そして、結びに「仲良くなるために相手を知り、相手を知るために仲良くなっていこう！」と生徒たちに伝え、良好な人間関係を築けるようお願いを込めました。

その後、生徒は教室に戻り、感じたことや感想を書きました。その一部を抜粋して載せましたので、お読みください。

- …「笑顔は笑顔を引き寄せる」この言葉はとても素敵だと思いました。
- …最初の帰りたいという気持ちから、帰りたくないの気持ちに変わって、パナマの良いところをたくさん見付けて素敵だと思いました。私も卒業まで1年もあります、たくさんの友達の良いところを見付けて、楽しく過ごしていきたいです。最後には卒業したくないと思えるようにしたいです。
- その人にとっての感じ方があって、考え方がみんな違うので、相手の立場で考えていきたいです。…
- 日本とは異なる文化や暮らし方などを比べることができました。…同じ人間でも、日本とは全く違うので、色々な国について、もっと知りたいです。他国の考え方はすごくおもしろい。
- …私は何でも比べてマイナスのことばかり考えてしまう癖があるので、今回お話を聞いて、人と比べずに良いところをたくさん見付けていこうと思います。…
- …パナマでの先生の暮らしはとても楽しそうに感じました。私も大人になったら、先生のように外国の方と接していきたいなと思いました。
- …私が一番心に残ったのは「仲良くなるために相手を知り、相手を知るために仲良くなる」という言葉でした。これからの生活の中で、相手と比べず、チャレンジをたくさんして、楽しい生活を送っていききたいです。
- …私は海外に行くことに対して、言語や文化、生活の面などで抵抗感があったけれど、それは自分のただの偏見やイメージであって、もっと知ろうとする姿勢が大事なんだなと思いました。
- 自分が嫌だと思っていても、慣れれば意外といけるもんだなと思いました。嫌なことでも根気強く続けていきたいです。
- パナマだけでなく、それぞれの国にはその国の文化があって、その国の人々の考え方があり、それを理解するために協力し、協力するために理解することが大切だと感じました。…
- 自分の考えを変えるだけで、様々なことが変化していくことが分かりました。様々なことに挑戦していきたいです。
- まずは相手を知ることが大切だと分かりました。そして、自分と相手の違いを否定せずに認め合っていきたいです。…
- …外国の方はみんなハリウッドみたいなオーラがでていて、なんとなく怖そうなイメージでしたが、先生の話聞いて、外国の方のイメージがパッと明るくなりました。自分の知らないことを知るの楽しいし、なんかレベルアップできた感じがしました。

メディアコントロール週間実施中

現在、今年一回目のメディアコントロール週間を行っています。今年は日常の中の一週間を、その期間として設定しました。その影響もあつてか、これまでのところ昨年と比べて、総じてあまりよい結果はでていません。しかし、今回は昨年との単純な比較ではなく、フォーサイトを生かし、この時期に何をすべきかを考えさせ、この取組を長い目で見て生徒の自律心の醸成に役立てたいと思います。

残すはこの週末のみとなります。是非御家族の御協力や温かい声掛けで、お子さんに成就感をもたせられるよう御支援ください。